

平成23年9月
市川市定例教育委員会会議録

市川市教育委員会

平成23年9月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 平成23年9月1日(木) 午後3時 開議
- 2 場 所 第5委員会室
- 3 日 程
 - 1 開会
 - 2 会期の決定
 - 3 議事日程の決定
 - 4 委員長職務代理者の指定
 - 5 会議録署名委員の指名
 - 6 議案第27号 教育に関する事務の点検及び評価等について
 - 7 その他
 - (1) 平成23年度市川市児童生徒科学展について
 - (2) 平成23年度中学生海外派遣事業について
 - (3) 平成23年度成人式について
 - 8 閉会
- 4 本日の会議に付した事件
 - 1 議案第27号 教育に関する事務の点検及び評価等について
 - 2 その他
 - (1) 平成23年度市川市児童生徒科学展について
 - (2) 平成23年度中学生海外派遣事業について
 - (3) 平成23年度成人式について
- 5 出席委員 宇田川 進
吉岡 博之
五十嵐 芙美子
中村 ふじ江
内田 茂男
田中 庸恵
- 6 出席職員、職・氏名

教育次長	岡本 博美	教育総務部長	下川 幸次
学校教育部長	古山 弘志	生涯学習部長	倉橋 常孝
教育総務部次長	高坂 哲	学校教育部次長	藤間 博之

生涯学習部次長	角来 富美枝	教育政策課長	大野 英也
人事福利担当室長	竹中 秀成	就学支援課長	高橋 まゆみ
教育施設課長	金子 登志夫	義務教育課長	赤石 欣弥
指導課長	押田 敏郎	保健体育課長	水嶋 雅
教育センター所長	平山 淳子	生涯学習振興課長	丸山 賢治
地域教育課長	鈴木 栄司	青少年育成課長	安部 幸弘
中央図書館長	松本 雅貴	考古博物館長	新木 等
自然博物館長	宮田 明吉		

8 事務局職員、職・氏名

教育政策課	主 幹	竹内 博之
〃	主 幹	山田 浩一
〃	副主幹	近藤 孝子
〃	副主幹	宮内由美子
〃	副主幹	岡田 靖弘
〃	副主幹	関原 一久

○ 宇田川委員長

ただいまから、平成23年9月定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、委員の過半数が出席しておりますので地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により成立いたしました。この定例会の会期は、市川市教育委員会会議規則第3条第2項の規定により、本日1日といたします。それでは、日程に従い議事を進めます。委員長職務代理者の指定に入ります。法第12条第4項及び会議規則第6条の規定により委員長職務代理者の指定を行います。選挙の方法は指名推薦を用いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

○ 他の委員

異議なし。

○ 宇田川委員長

異議なしと認めます。それでは、どなたがよろしいでしょうか。ご推薦をお願いいたします。

○ 五十嵐委員

吉岡先生をご推薦いたします。委員長との絶妙なコンビネーションは、また引き続きこのコンビネーションでお願いできたらいいなと思っております。よろしくお願ひしたいと思ひます。

○ 宇田川委員長

吉岡委員とのご推薦をいただきましたが、他の皆様はいかがでしようか。

○ 他の委員

異議なし。

○ 宇田川委員長

ご異議がないようですので、吉岡委員、職務代理の職をお願いできますでしようか。

○ 吉岡委員

わかりました。よろしくお願ひします。

○ 宇田川委員長

ありがとうございます。それでは、吉岡委員を委員長職務代理者に指定いたします。吉岡委員、一言ご挨拶をお願いいたします。

——吉岡委員長職務代理者の挨拶——

○ 宇田川委員長

ありがとうございます。次に会議録署名委員の指名を行います。会議規則第39条の規定により、会議録署名委員は委員長、内田委員、田中委員を指名いたします。続きまして、議案に入ります。議案第27号 教育に関する事務の点検及び評価等についてを議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○ 教育政策課長

議事日程の1ページをごらんください。本案につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の規定に基づき、平成22年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を議会に報告するとともに公表する必要があるために提案させていただくものでございます。この点検及び評価を行うに当たりましては、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることが求められておりますことから、教育委員会による点検及び評価の結果を受けまして、7月14日に行われました第1回市川市教育振興審議会に諮問させていただき、ご審議をしていただいたところでございます。その後、8月29日の第2回教育振興審議会におきます調査審議を経まして、同日、当審議会より答申をいただいたところでございます。答申書につきましては、本日配付させていただいておりますお手元の2枚つづったものでございます。この審議会の答申を踏まえまして、お手元に配付させていただいております厚い冊子、「点検・評価報告書(案)(平成22年度対象)」をまとめさせていただきました。今後でございますけれども、この点検・評価報告書を本日議決いただきましたらば、成案といたしまして議会に提出させていただいた後で公表をさせていただく予定でございます。以上、教育に関する事務の点検及び評価等についてご説明させていただきました。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○ 宇田川委員長

以上で説明は終わりましたが、質疑はございませんか。質疑がないようですので、議案第27号を採決いたします。ご異議はございませんか。

○ 他の委員

異議なし。

○ 宇田川委員長

異議なしと認めます。本案は原案のとおり可決いたしました。続きまして、その他に入ります。(1)平成23年度市川市児童生徒科学展についてを説明してください。

○ 指導課長

本月10日土曜日、また11日日曜日の2日間、千葉県立現代産業科学館におきまして平成23年度市川市児童生徒科学展を実施いたします。この催しは、市内の児童生徒が夏休みを活用し、自然との直接体験を通して自然界の事物現象を探求し論文にまとめたものや、科学的な原理や法則に着目して創意工夫に満ちた科学作品を作製したものなどの展示発表をする場でございます。児童生徒はもとより、広く市民の方々にも優秀な作品を紹介することで、市川市における自然科学教育の一層の振興を図ることを趣旨としております。昨年度の出展状況ですが、市内小中学校57校から、さまざまな分野の作品612点が出品をされております。作品は、子どもたちにとって身近な生物や不思議

議なこと、疑問に思ったことなどを対象にしたテーマが多く選ばれておりまして、うち優秀な作品は千葉県科学論文展、千葉県科学工夫作品展に22点出品し、7点が入賞しております。内訳は、千葉市教育長賞1点、優秀賞1点、優良賞3点、奨励賞1点、佳作1点でございました。なお、当日の展示公開時間は、両日とも午前9時30分から午後4時までとなっておりますので、お時間が許す場合には、よろしくお願ひしたいと思います。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。次に(2)平成23年度中学生海外派遣事業についてを説明してください。

○ 指導課長

本年度の中学生海外派遣事業は、市川市立第三中学校、菅澤龍之助校長を団長に、引率者3名、派遣中学生16名、コーディネーター1名をもってドイツ連邦共和国ローゼンハイム市で実施いたしました。7月23日土曜日に日本を立ちまして、それぞれのホストファミリー宅に宿泊をし、現地の学校、メートヒェン・リアルシューレに通学をしたり、歴史的建物や文化施設の訪問等を行ったり、また、ホストファミリーを招いてペンションにおいて、さよならパーティーを開き、家族とともにさまざまな交流を図り、8月6日土曜日に全員元気に帰国いたしました。7月25日月曜日に行われました日本デーでの課題発表では、班ごとに調べた日本の文化や食べ物、震災等について英語で発表し、工夫が凝らされた手づくりの資料はドイツの生徒たちの興味を引き、発表を一生懸命聞いてくれたとのことでございます。ここでは、日本の伝統文化を紹介するため、折り紙、習字などのコーナーに分かれ、積極的に活動いたしました。ドイツの生徒の皆さんは、歓迎会では民族衣装とドイツの朝食でもてなしをしてくれ、派遣生徒たちは民族衣装を着て記念写真を撮るなどし、臆することなく積極的に交流を図ったとのことでございます。また、ローゼンハイム市バウアー市長への表敬訪問では、代表生徒の挨拶を市長が絶賛され、現地テレビ局の取材もございました。派遣生徒たちは、親元を離れて初めて会ったホストファミリーとの生活やドイツの子どもたちとの触れ合いを通して、精神的にも大きく成長いたしました。また、日本に対する新たな視点や興味、また、海外に対する関心等の国際感覚も養えたものと思います。この派遣事業で得た貴重な経験は、派遣生徒たちのこれからの学習へ向かう姿勢や生活に大きな影響を与えるものと思われまふ。今後、生徒たちがそれぞれの学校で派遣の状況について国際理解の分野を含めて広めていただける状況でございます。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。次に(3)平成23年度成人式についてを説明してください。

○ 生涯学習振興課長

議事日程の3ページから4ページにプリントを用意してございます。平成24年1月8日、成人の日の前日の日曜日、場所は市川市文化会館で実施いたします。今年度の新成人の対象者数ですが、平成23年4月5日現在の数字で4,052名、内訳につきましては、男性が2,114名、女性が1,938名となっております。前年と大体同じような数になっております。式典等の企画運営につきましては、例年どおり、二十歳を中心とした実行委員で組織いたします実行委員会形式で、自主的な企画運営をできるだけ反映させるように配慮しております。「広報いちかわ」の5月21日号に実行委員の募集記事を掲載しましたところ、男女合わせて二十歳枠が7名、19歳枠が3名の合計10名の青年が応募してくれまして、その10名に決定をしております。6月から早速、実行委員会を発足いたしまして、式典の当日までに合計で10回程度の会議を予定しております。8月末までで既に4回の会議を実施いたしました。決定した催事についてですが、まず、成人式の恒例の催しになっております懐かしい先生からのビデオレターについては、実行委員さん全員が、ぜひ今年もやってもらいたいという意見を出していただいておりますので、その準備をしております。次に、これも例年どおりになりますが、4階の和室で茶席の体験、着物の着付け直しを、市川茶道会と雅び会というそれぞれの協力団体に運営をお願いするという事で決定しております。また、本年度につきましても、サプライズ企画といたしまして音楽公演を予定しております。また、オープニングセレモニーの中でダンス系の公演を今検討しております。華やかな中にも厳粛な式典へ向けて準備を進めているところでございます。新成人への記念品ですけれども、実行委員さんたちにいろいろもんでもらいましたが、USBフラッシュメモリが予算的なもので折り合いがつけば、それがいいのではないかというような希望ですので、今、USBフラッシュメモリを進めているところです。テーマですとか式典の構成など、今後の実行委員会ですぐに決定して、残りの時間、精いっぱい準備に努力をしていきたいと思っております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。本日の議事は以上でございますが、皆様から何かございますか。

○ 吉岡委員

先ほどの市川市児童生徒科学展ですけれども、出展数は年々ふえているのですか。

○ 指導課長

出品数については、自分の知る範囲では横ばいで、各学校で選考して上がってまいりますので、おおよその数は整っているところでございます。

○ 吉岡委員

千葉県教育長賞を1名とられて、これが一番上の賞ですか。

- 指導課長
その上の賞もまだございます。県教育長賞や県知事賞があり、県知事賞が一番上の賞となります。
- 吉岡委員
文部科学賞もあるのですか。
- 指導課長
これは千葉県のコンクールでございますので、その上のコンクールでは、またそういったところもございます。
- 吉岡委員
全国にも、またそこから出ていくわけですか。
- 指導課長
つながるものもあります。
- 宇田川委員長
それでは、これもちまして平成28年9月定例教育委員会を閉会いたします。

(午後3時20分閉会)

署名委員

委員長

宇田川 進

委員

内田 茂男

委員

田中 庸惠